#### 平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

<b>中 3</b> 4	事業名	知的障害児通園事業	会計	一般	会計	事業No.	14	7 h	拖策順No.	34-022
争位	学未石	和印牌古光地图事未	事業種別 政策・重		女策·重点 予		予算科目		2-4-1	1-1
政	策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり				課等:	名	子	育て支	援課
施	策	34 障害者福祉の推進	事業期間	開始	S47	終了				

#### 1 事業の目的

		飯田、下伊那の障害児数(在宅者)							A:十分 した B:どち	
	対象	具体的な数値で表すと(対象指標)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	といえ 成した	
事業の目	誰、何に	知的障害児通園事業を利用することが適当と考えられる就学前の障害児 (飯田、下伊那の障害児在宅者数(0~17歳)÷17×5	型数(人)		69	70	67	67	C:どち といえ きてな D:ほと	
は「対 」を「意 」した状									達成でいない	
にする		早期療育のため施設の利用を希望する保護者の要望に対して的確に応え、利用する児童の特性に沿った発達を支援する。 利用児の障がいの軽減をはかる								
とです										
	意図	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度 実績	20年度 実績	21年度 実績	22年度 目標	22年度 実績	23年度 目標		
	意図 対象を どう変 えるか								目標道度	
平及切日標	対象を どう変 えるか	通園を利用して訓練を行う障がい児数(途中退所者を含む)/知的障害	実績	実績	実績	目標	実績	目標		

# 2 手段(具体的な取り組み内容)

- (中の) 4 取り組の (内容) 1 他機関との連携をとりながら、子どもの発達を支援するための療育を行う。 2 発達の遅れや育児の悩みなどの心配を持つ保護者の支援をする。 3 療育センターの事業内容について地域の人達にも分かってもらえるようにする。 4 療育の質を高めるため職員の研修を積む。

# 事業の制度 (仕組み)説明

	事業内容	名称	活動量·単位
22年度 事業内容	1 障がい児の通園による療育 2 保護者の相談 3 専門機関との連携	1 通園利用人数 2 年間新規通園児童数 3 年間退所児童数	1 37人 2 23人 3 19人
23年度 実施計画	1 障害児の通園による療育 2 保護者の相談 3 専門機関との連携	1 通關利用人数 2 年間新規通園児童数 3 年間退所児童数	

# 3 事業コスト

		(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額		(県)知的障害児通園施設負担金(国1/2県1/2)
	焅	国庫支出金					(県)感覚機能訓練補助金(10/10)、 (県)感覚機能訓練補助金(10/10)、
	定	県支出金	30, 387	31, 790	30, 834	特定財	(県)障害児通園施設利用児療育支援事業(10/10) (そ)事業収入:他市町村負担金,保護者負担金ほか
手	財	起債				源内	(県)子育て支援対策臨時特例交付金(県10/10)
事業費	源	その他	6, 763	7, 977	6, 524	足事項	
_	— <u>f</u>	<b>设財源</b>	6, 251		5, 603		
		計 (A)	43, 401	39, 767	42, 961		
	正規	現職員所要時間					
	臨田	<b>寺職員等所要時間</b>					
	人作	牛費計 (B)		0			
		トータルコスト A	.+B	39, 767			

### 4 事業に対する市民や議会の意見

#### 5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革 の取組区分	【記載不要】	具体的な 取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比 べての効果額 (千円)	【記載不要】	効果額説明(算 出根拠)、特殊要 因	【政策的事業のため記載不要】

6 前別・年間の歌曲 (機構)	(十円) <b>6 前間4</b> 4	<b>=</b> =	の取む	<b>‡</b> ⊕ /:	不(松长)	l				
全職の	0 削期45	午师	リツ収組			(哈がし)日老 ひァドス	の冊書が涌圏も利用	1		店去とでは2 とう新 / 本田石  田中海 / ハケエ・ローディック
□の番素 第 3 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1 2 9 1	施策への		施策の目	て握	寮育を受け、子	どもの障がいの緩和		を施策の成績 標又はムト		
作力 一切 自由的びな利用党か何える中、地域や世紀機関との連携が重要。  本年間の第  の選系を含ました。  本年間の第  の選及を含ました。  本年間の第  のようとした。  本年間の第  のようとした。  を指した。  を指した。  本年間の第  のようとした。  を指した。  のより  のより  のより  のなどした。  を持ちためにこの  を指した。  を持ちためについた。  を持ちためについた。  を持ちためにできない。  全権者の  対力人数に応じて他市町付からの負担全有り。経営コスト面からも民間では困難な幅がい、児の複音を行うため、市が関与する必要が  対力人数に応じて他市町付からの負担全有り。経営コスト面からも民間では困難な幅がい、児の複音を行うため、市が関与する必要が  対力人数に応じて他市町付からの負担全有り。経営コスト面からも民間では困難な幅がい、児の複音を行うため、市が関与する必要が  対力となるという。  本権とはなったが、  のあり  一体には、児童村を対すた。  本体は市。  、以は、返してきながの時に表現しては、児童村設所と素様を取った。  ・ のあり  一体は、児童村に対しては、児童村設所と素様を取った。  ・ のあり  一体は、児童村設所と素様を取った。  ・ のあり  ・ のかりとしてきない。  ないとしてきない。  本体は市。  ・ のあり  ・ のあり  ・ のがいとしてきない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてきない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてきない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてきない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてきない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてきない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないといるない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとしてもない。  ・ ないとない。  ・ ないとないない。  ・ ないとないないないないないないないないないないないないないないないないないない	は施策の目的	り					し、遊びや訓練をする	ことで、障がい	八の糸	緩和や、保護者の障がいの受容と理解にもつながり、安小
4年間の振 の成者を向上 さるとかしたと を期に向 付た課題 と称してきましたか を期に向 付た課題 と取したの を期に向 けた課題 のであるといことの を取したか を期に向 けた課題 を取したか を取したか を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したまたが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したが を取したまたが を取したが を取したが を取したが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取りまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取したまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたる。 を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが を取りまたが をなが をなが をなが をなが をなが をなが をなが をな	うに貢献しまし			年	々一時通過的	な利用児が増える中	中、地域や他機関との	連携が重要。		
のような工夫を してきました。 機関に向けた課題  「発音を持続した」という。  「大きな工夫を なかによるしてきました。」  「大きな工夫を できました。」  「大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を のでは、大きな工夫を を関に向けた課題  「大きな工食とのでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな工人を のでは、大きな工人を を関に向けた課題  「大きな工会とのでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	の成果を向上	ا ا								
4年間の機り返り  3. 大き利減するためにどのような工夫をしてきましたが 後期に向けた課題  一型のでは、現在では、現金相談所と連携を取った。  2. 本体は市。  3. 大所に関しては、児童相談所と連携を取った。  3. 大所に関しては、児童相談所と連携を取った。  3. 大所に関しては、児童相談所と連携を取った。  4年間の機り返り  本体は市。  3. 大所に関しては、児童相談所と連携を取った。  4年間の振りたと連携を取った。  4年間の機とのような強性  4年間の機り返り  4年間の機り返り  4年間の機り返り  4年間の機り返り  4年間の機り返り  4年間の機り  4年間の機り返り  4年間の機り  4年間の機り返り  4年間の機り  4年間の機り返り  4年間の機り  4年間の場り  4年間の場り  4年間の機り  4年間の場り  4年間ののまたまれるこれのようにはるとしまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	のような工夫	をかれ							1. ~ 1	
受益者: 障が、児と家庭 負担:利用者負担金利用人数に応じて他市町村からの負担金有り。経営コスト面からも民間では困難な障がい児の療育を行うため、市が関与する必要が利用人数に応じて他市町村からの負担金有り。経営コスト面からも民間では困難な障がい児の療育を行うため、市が関与する必要が利用人数に応じて他市町村からの負担金有り。経営コスト面からも民間では困難な障がい児の療育を行うため、市が関与する必要が多様に、市が関与する必要が多様に、一般には、大きなでは、では、関係に向いては、児童相談所と連携を取った。2002年は代報報を発揮するため、「存取はどのような働きないとしました」、又は、配慮してきましたか、又は、配慮してきましたか、又は、配慮してきましたか。 とは、配慮してきましたが、異な、配慮してきましたが、異な、日本に関わる調査、心理、医学判定等が、県から市町村へ移行される予定。 質の低下や判断機銃を明確にすること、人員の確保、組織づくりが必要である。 毎年定員を超す利用者があり、利用する子どもを療育支援をすることにより、子どもの障がいの緩和や保護者の障がいの受容と理解を決めた。	るためにどの	<b>#</b>		児童	直福祉施設の	最低基準を満たすこ	ことと、現在のサービン	提供を維持で	<b>ずる</b> だ	ために事業費及び人件費の削減はできない。
利用人数に応じて他市町村からの負担金有り。経営コスト面からも民間では困難な障がい児の療育を行うため、市が関与する必要が 想度、市が関与する程度は 適切でしたか 後期に向けた課題  主体は市。 入所に関しては、児童相談所と連携を取った。 ②を登上はは進て、というな食剤を表しました。 ②その主体が食剤を表しました。 ②その主体が食剤を表しました。 ②その主体が食剤を表しました。 ②その主体が食剤を表しました。 ②するに、行政はどのような働きかけをしてきました。 ハ、又は、配慮してきました。 ハ、スは、配慮してきました。 、、実は、配慮してきました。 、、実は、、、まな、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		í								
適切でしたか 後期に向けた課題  多様な主体の役割の 発揮状況		) i		利月	用人数に応じて			面からも民間	では	は困難な障がい児の療育を行うため、市が関与する必要が
●様な主体の役割の 角種状況 ①その主体は誰で、 ②その主体が役割を を選するために、行 政はどのような働き かけをしてきました か、又は、配慮してきました か、又は、配慮してきましたか、異ない。こと、人員の確保、組織づくりが必要である。 向けたましたか、関連 ましたか)  毎年電子のは、一般のは、一般のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般		í.								
発揮するために、行 政はどのような働き 後期に かいせをしてきました か、又は、配慮してきましたか)	発揮状況 ①その主体は記 どのような役割 たしましたか。	推で.  を果	の振り返り			児童相談所と連携	を取った。			
深めた。 <mark>4年間の振</mark>	発揮するために 政はどのような かけをしてきま か、又は、配慮	こ、行 働き した	き 後期に き 向けた							
ALLEGIC	A 44 + 12 10 -	با				利用者があり、利用・	する子どもを療育支持	受をすることに.	より、	、子どもの障がいの緩和や保護者の障がいの受容と理解
全体を通じて	全体を通じて 	í:				設の一元化や発達に	障害も対象に加わる、	とで、様々な	障が	がい特性に応じた実践を積み上げ、専門性を高めていくこ

# 7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか ない 対象や意図を修正する必要はありますか ない 成果指標や指標値を修正する必要はありますか ない

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

	□完了	□拡大	□縮小	□別事業に統合	□ 休止廃止	▼ 現状維持	目的見直し	事業のやり方改善
--	-----	-----	-----	---------	--------	--------	-------	----------